

## 平成27年度 岡山大学 大学改革懇談会実施報告書

### 1 日時・会場

日時：平成27年11月27日（金）10：00～13：00

場所：ホテルグランヴィア岡山 4F オーキッド（岡山市北区駅元町1-5）

### 2 出席者

#### 外部有識者（五十音順）

内山 兼三氏 内山工業株式会社 代表取締役社長

清水 信義氏 公益財団法人 岡山県医師会 副会長

独立行政法人労働者健康福祉機構 岡山労災病院 名誉院長

竹内 望氏 テレビせとうち株式会社

谷口 正俊氏 I & C・ケムテック株式会社 代表取締役社長

元 大塚化学株式会社 代表取締役会長

中島 義雄氏 帝人ナカシマメディカル株式会社 代表取締役会長

福井 康人氏 株式会社 トマト銀行 常務取締役

#### 岡山大学

森田学長、谷口大学改革担当理事・副学長、松川大学改革担当学長補佐、

後藤大学改革担当学長補佐、黒神大学改革担当学長補佐

陪席：大学改革推進室（徳山室長、本城主査、堀川室員）

### 3 主な意見等

#### ■教育関係

1. 学部が多いことは岡山大学のパワーであり、自分が入った学部と少しでも違う分野を学ぶことが出来れば、学生にとっても良いことである。
2. ディスカバリー学生のみでなく、もっと一般化して英語を専門の授業で使うチャンスを増やしてみてはどうか。
3. 地域の大学として社会に開かれた場所というのを考えたとき、社会人教育や生涯教育をどう考えていくか。
4. 4学期制になって学外活動に充てる機会を増やすということを是非行っていただきたい。
5. マッチングプログラムについて、学生自ら説明することが出来ていない。学生に対し、こういった改革がどのくらい浸透しているのか。また、浸透度合をフィードバックする仕組みが必要ではないか。

#### ■人材育成関係

6. 採用面接などで学生と接するが、岡山大学の学生は今一つ元気や覇気がない。採用して何年かすれば所属する部門の柱としてやってもらえらると思っているが、こういった改革が始まり、学生がどう変わっていくのかが非常に興味がある。
7. 何か自信が無いというか、岡山県外の高校生が大学を選ぶ際に「広島大学は難しいので岡山大学を」という人が多い。
8. 日々新入社員を採用して感じることは、与えたことはきちんとこなしてくれるが、自分で考えて解決をするというような姿勢が少ないという気がする。
9. 企業はどうしても即戦力となる人材を求めており、コミュニケーション能力を高めるということが必要で、強化をお願いしたい。

10. 国立大学でも試験をせずに一芸に秀でた人間を入れるというようなことをやりだして以来、入ってくる学生の質が落ちてきたように思える。
11. 修士課程を出ても企業に入っても3～4年は教育期間となり、社会人として一人前に仕事が出来ないなど、入社してくる学生の質が年々落ちていると感じている。

#### ■広報関係

12. 主に日経新聞を読んでいるが、他大学に比べ岡山大学の記事がよく載っており、研究発表に特化した情報発信なども非常に重要だと思っている。
13. 大学の場合、かなり深い広報というものもあると思うので、PRを専門に扱う代理店なども入れる形で行えば、メディアの選択が色々と出来るのでは。テレビせとうちなどもオブザーバーで参加させていただければ勉強になり、何か提案等もできるかもしれない。
14. 岡山県内にいてもあまり認識していなかったことが多いため、これだけの取組をされているということをもっと発信されると良い。
15. 岡山大学としては「うちはこういったことで勝負している」というところを高校に宣伝して、それを広く認知されるようなことは出来ないのか。その一つとして、地域との係わり合いをもっと強めていただきたい。

#### ■地域連携・産学連携関係

16. 研究開発段階で企業と連携し、実験施設等の利用や相談相手になっていただきたい。
17. 毎年インターンシップで受け入れているが、2週間程度では中身がないまま終わってしまうことになるため、3ヶ月くらいあれば、与えたテーマに対しまとめたものを報告してもらうことが可能になる。
18. 特に理系の研究のうち、5割は先生方の興味あるテーマで構わないが、もう5割はそれに関係なく、企業から要望のある研究を受け入れていただければ、他大学との差別化ができる。

#### ■その他

19. 大学院の講座名を分かり易いものに整理していただきたい。
20. 津島にも託児所や保育所のどちらかは必要では。場所も環境も良いのに保育所がないというのは今の社会では厳しいのでは。
21. これからの医療はどんどん進歩して複雑になっており、岡山大学は医療系をぜひ伸ばしていただきたい。

以 上